

F-Japan構想

DXの地産地消による永続的な地方創生の実現

「産・官・学」のそれぞれの課題

産

域内中小企業

- ・経営難
- ・ゼロゼロ融資への返済
- ・働き手不足
- ・DXの知識、DX人材の不足



官

自治体

- ・国からのGX・DX推進に対する施策要求
- ・少子化による労働力不足
- ・人口流出
- ・域内経済の活性化



学

教育機関

- ・DXについての教育
- ・卒業生の就職率
- ・少子化
- ・入学希望者不足



F-Japan構想

国の骨太方針に沿った
伴走型支援を展開

長年の中小企業の経営支援ノウハウを活かした
伴走支援で地方創生を支援



フォーバルの経営支援のノウハウを有したデジタル専門人材による、伴走型支援

- ・働き方改革
- ・情報セキュリティ対策
- ・GDXアドバイザー作り
- ・産業の組成

・庁舎DX、住民DX、産業DXの促進



GX・DX人材を育てられる
カリキュラム、講座の開講

・DX人材の育成



地域の活性化

- ・永続的な
地方創生の仕組みづくり
- ・地域経済の再生
- ・域内産業の振興

官



就職・起業



- ・経営の可視化による経営改善
- ・健全経営
- ・生産性の向上
- ・採用枠の増加

DXの
地産地消の実現

地域内で人材を育て、活躍する場をつくり、地域を活性化させる。
地方創生の鍵を握るのはDXの地産地消です。

育成



- ・不足しているGX・DX人材の育成
- ・卒業生の就職率向上
- ・入学希望者の増加
- ・地域で働ける産業作り

産



GDX
アドバイザー

学

GDXアドバイザーという新しい産業の創出